

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	5	記録の中に介護計画という部分があり、その中に記入をしているが、内容が薄く、出来ている部分と出来ていない部分がわかりにくい。具体的内容を個別に記録できていない。	言葉や表情しぐさ、行動、身体状況、エピソードなど個別にしっかり記入していく。ケアプランの内容の充実。	ミーティングの中でのカンファレンスの仕方を変えて行く。ケアプランに沿って意見をもらう。モニタリング、カンファレンスを記録として、残していく。	12 か月	
2	17	利用者が食事一連に関わることが少ない。車椅子にて食事をしているかたがいる。食事を楽しめているのか？	食事を楽しめるようにする。	できるだけ椅子に座って食事をするように声かけする。自分達に関わって、食事をとっていただけるよう、食事会など使って、行っていく。一緒に献立をたて、出来る作業を行う。	6 か月	
3	40	運営推進会議を活かした取り組みができていない。	意見や助言を日々の取り組みやサービス向上に活かしていく。	利用者様も数名入れての会議を行っていく。意見や助言は皆で周知し、サービス向上を目指していく。サービス評価の報告を行っていく。	6 か月	12月20日の運営推進会議で、報告、利用者を知っていくことについて昔のアルバムをもちいるという意見あり。スタッフにも伝え、家族様にも協力していただくようにする。
4	19	パット変更の際の話し合いがカンファレンスに残せていない。	職員の気づきを基に話し合いの記録をカンファレンスとして残していく。	日頃スタッフ間で話している利用者の情報は、必ずカンファレンスへ残す。	3 か月	
5	18	利用者一人ひとりの思い、意向を大切にしたい支援で利用者が自己決定できる場が少ない。	日々の暮らしの様々な場面での機会を作って支援していく	会話の中で本人のしたいことが見つかるように声かけし、選んでいただく機会をつくり、自己決定できるように支援する。	3 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(↓ 該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()